

大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構(KEK)  
リサーチアドミニストレーター(URA・産学官連携/知財)公募要領

公募番号 URA20-3

本機構は、国内外から年間約 2000 人、30ヵ国・地域の研究者が集う大型研究施設を核とする、加速器科学の中核研究拠点です。つくば地区と東海地区にある4つの研究所・研究施設および日本原子力研究機構との共同プロジェクトである J-PARC が担う研究領域は、素粒子・原子核・物質・生命等を対象としています。実験系、理論系に加え国内随一の加速器技術基盤を有し、アメリカフェルミ国立加速器研究所(FNAL)、欧州合同原子核研究機関(CERN)とともに世界の加速器科学の研究拠点として、創設以来、ノーベル物理学賞受賞者をはじめとする国内外の第一線の研究者・技術者とともに先端研究を進めてきました。これらは、基礎科学の重要な一分野であるとともに、半導体や電池などの新機能材料開発、創薬、次世代医療技術などにも不可欠な研究開発基盤です。

今回、この加速器技術基盤を元に、より一層深化する産学官連携に取り組むため、産業界や地域との連携、知的財産活用などを担い、研究と社会の橋渡しに貢献する熱意ある方を、オープンイノベーション(OI)推進部のリサーチアドミニストレーター(URA)として広く募集します。

本推進部の主なミッションは、次の4つです。

- ・ 産学連携:産業界との共同研究を促進し、人材育成と連携強化を図る。「多企業参画ラボ」、「研究コンソーシアム」等の活動を通し、協力関係を築く。
- ・ 加速器科学の普及:国内の大学との連携を深め、将来の加速器科学分野を担う若手研究者の育成、加速器科学の発展を図る。
- ・ 地域連携:国や企業の研究機関が集積するつくばの地の利を活かし、他の研究所・大学との連携を深め、異分野交流を図る。更に地域自治体の各種連携プログラムに参加し、地域交流・地域振興に協力する。
- ・ 知的財産活用:研究で得られた知財の権利化を図り、活用・特許戦略を進める。

本機構のオープンイノベーション推進のための産学官連携・知的財産活用に挑戦してゆく熱意のある方からの応募をお待ちしています。

より詳細は下記 URL をご参照下さい。

本機構の研究概要について:

<https://www.kek.jp/ja/about/>

本機構の URA 機能について:

<https://www2.kek.jp/URA/index.html>

## 1. 公募職種及び人員

特任上席/特任専任/特任専門リサーチアドミニストレーター(URA) 若干名

本機構では、URA 職を研究活動の活性化及び機能強化推進に従事する専門職として、教育・研究職、技術職、事務職と並ぶ「第4の職種」と定義し、上位から首席 URA、上席 URA、専任 URA、専門 URA の4つの職位を設置しています。今回公募するのは、任期付きの特任上席/特任専任/特任専門 URA です。最終的に着任する段階で、これまでの経験や取得している学位等を参考に、従事する職務内容等を総合的に勘案した上で、職位を決定します。

## 2. 所属

オープンイノベーション推進部

## 3. 職務内容

- (1) 研究プロジェクトの立ち上げ・遂行支援(企画・立案、産学連携・地域連携関連の外部資金獲得支援、対外折衝・調整、進捗管理、評価対応、報告書資料作成支援等)
- (2) 加速器科学の普及(加速器科学総合支援事業、大学等連携支援事業等の運営全般、講演会の企画や教材制作、活用も含む)
- (3) 社会との関係強化(産学官連携に関する諸活動の推進、コンソーシアム活動の推進支援、企業との共同研究の提案・推進、それらに関する情報発信等)
- (4) 知的財産の権利化及び活用(特許、著作権、商標等に関する外部知財専門家と連携した知財管理活用業務、機構研究者への知財啓発活動の企画・実施、共同研究契約等の調整)
- (5) その他 URA として必要となる業務

## 4. 応募資格

以下に掲げる要件を全て満たす方(担当業務により、特に重視する要件は若干異なります)

- (1) 本機構の研究内容を一定程度理解し、研究推進支援に関する業務に積極的に取り組む強い意欲があること
- (2) 次のアからウのいずれかに該当すること
  - ア 修士の学位(特任上席は、博士の学位がのぞましい)を有する、またはそれと同等の能力を有する者
  - イ 民間企業、大学・研究機関等で3年以上の研究推進支援、新規事業企画、プロジェクト管理、産学連携・地域連携関連の競争的資金獲得業務、知的財産関連業務等の経験を有する者
  - ウ 大学・研究機関等で URA の経験を有する者
- (3) 組織的な業務遂行に必要な調整能力、交渉能力、プレゼンテーション能力、文章能力、コミュニケーション能力、パソコンスキル(Word、PowerPoint、Excel)、協調性等を有すること
- (4) 知的財産関連業務を希望される方については、以下が望ましい。
  - ・ 研究成果の産業的価値をある程度推察でき、関連産業分野への技術移転の選択肢を描けること
  - ・ 知的財産、特に特許出願・権利化に関する一定の知識・業務経験を有すること

## 5. 公募締切

令和3年1月15日(金) 17時 必着

## 6. 着任時期

令和3年4月1日以降のできるだけ早い時期(応相談)

## 7. 選考方法

書類選考の上、面接を行う。

(面接の対象となる方には追って詳細をお知らせいたします。)

## 8. 勤務条件等

(1) 任期： 令和5年3月31日までとする。

(更新の可能性あり。任期中70歳に到達する場合は、70歳に達する日の

属する年度の末日を任期の終期とする。また任期終了時に定年制に移行の可能性もある。)

- (2)給 与： 本機構任期付 URA の年俸制に関する規程(年俸額は、経歴、現給与等を考慮して決定)による。※調整手当(地域手当、16%加算)  
[調整手当、通勤手当、住居手当を含んだ年間支給額の例]  
・ 特任専門 URA(30 歳) 530 万円  
・ 特任専任 URA(40 歳) 650 万円  
・ 特任上席 URA(50 歳) 780 万円
- (3)諸 手 当： 本機構任期付 URA の年俸制に関する規程(通勤手当、住居手当、超過勤務手当等を支給)による。
- (4)健康保険： 文部科学省共済組合
- (5)年 金： 厚生年金
- (6)雇用保険： 加入
- (7)勤務時間： 月～金曜日の週 5 日勤務、原則として、午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分、  
休憩時間 12 時 00 分～13 時 00 分  
※専門性、経験、担当職務により、週 5 日勤務でない勤務形態も  
ご相談に応じます。
- (8)休 日： 原則として、毎週土曜日・日曜日、国民の祝日、年末年始(6日間)
- (9)休 暇： 本機構規則による。
- (10)宿 舎： 機構職員宿舎の貸与可(空室の状況による)

## 9. 勤務地

つくばキャンパス(茨城県つくば市大穂 1-1)

※在宅勤務の制度あり。

## 10. 応募書類

- (1)履 歴 書 (市販様式。写真貼付、高等学校卒業以上の学歴、職歴、資格、電子メールアドレス等について明記すること。)
- (2)職務経歴書 (任意様式。履歴書記載の職歴について詳細に記入のこと。)
- (3)着任後の抱負 (A4・2 枚程度。希望する職務内容がある場合は記載すること、複数選択可)
- (4)連 絡 先 (応募者本人のこれまでの業務(研究を含む)に関して問合せることが可能な方(推薦者を含む))

## 11. 提出方法

当機構の Web システムを利用して提出して下さい。

※個人ごとにアップロード用のパスワードを発行しますので、応募される方は

人事第一係 ( [jinjil@ml.post.kek.jp](mailto:jinjil@ml.post.kek.jp) ) 宛に電子メールでご連絡下さい。

(件名は「URA20-3 応募希望」とし、本文に所属、氏名及び電話番号を記載)

※応募に係るファイルは、PDF でお願いします。

※Web システムでのアップロードが困難な場合は、人事第一係までお問い合わせ下さい。

※電子メールでのファイル添付による応募は受け付けることができません。

## 12. 問い合わせ先

(職務内容等) オープンイノベーション推進部 幅 淳二 TEL: 029-864-5102 (ダイヤルイン)

(提出書類 勤務条件等) 総務部人事労務課人事第一係 TEL: 029-864-5118 (ダイヤルイン)

E-mail: [jinjil@ml.post.kek.jp](mailto:jinjil@ml.post.kek.jp)

## 13. その他

本機構は、男女共同参画を推進しており、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績(研究業績、社会的貢献等)及び人物の評価において優劣をつけがたい最終候補者(男女)がいた場合、女性を優先して採用します。

男女共同参画推進室 ( <https://www2.kek.jp/geo/> )

KEK 人事公募へ

